

十月 神無月 (かなづき)

各地の氏神様が一年の反省と縁結びなどの会議をするため出雲大社(島根県)へ出張し、それぞれの神社を留守にするので『神無月(かなづき)』と言われ、神が集まる出雲では『神在り月(かみありづき)』といわれているのは毎年10月号でご案内している。

月末には氏神様がお帰りになるのでその地に伝わる神楽などを奉納し お迎えする神待祭(かまちさい)を催す。

◎ 神楽とは『古事記』・『日本書紀』に記された日本の起源や神話に基づいて構成された演目である。

神楽の最後は 宮崎県高千穂にある『天の岩戸』にお隠れになった「天照皇大神(あまてらすおみかみ)」を「天手力男命(あまのぢからのおみこと)」が大岩の戸を開き 無事世の中に光が戻ったところで完結する。

その後 クジが入ったもちがまかれ、運が良いとお供え物の野菜や果物、ラーメンや舞で使われた大きな タイ(鯛) が当たる。毎年それを楽しみに近所の人達が夜遅くまで観覧している。



お誕生日

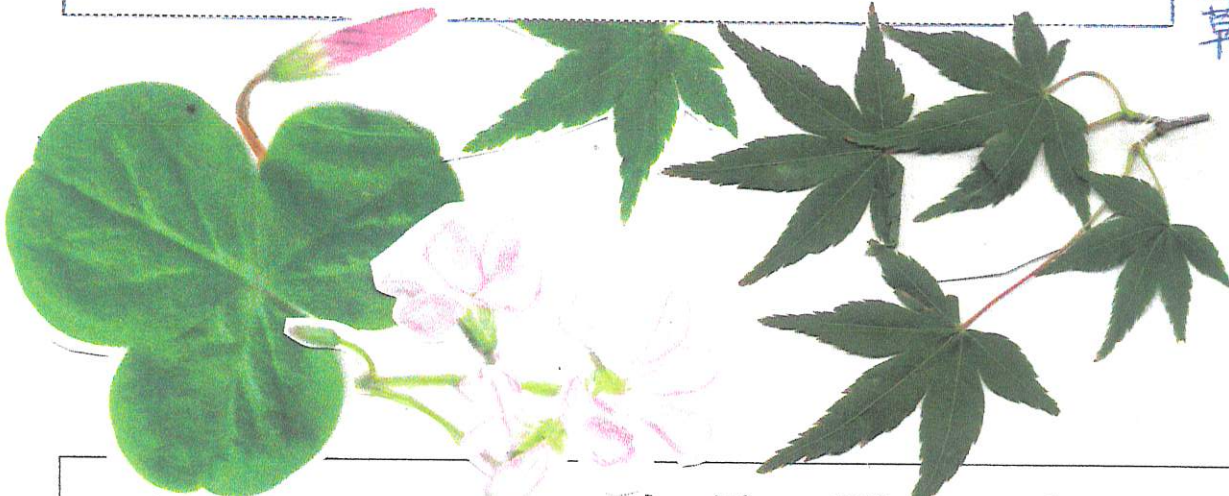
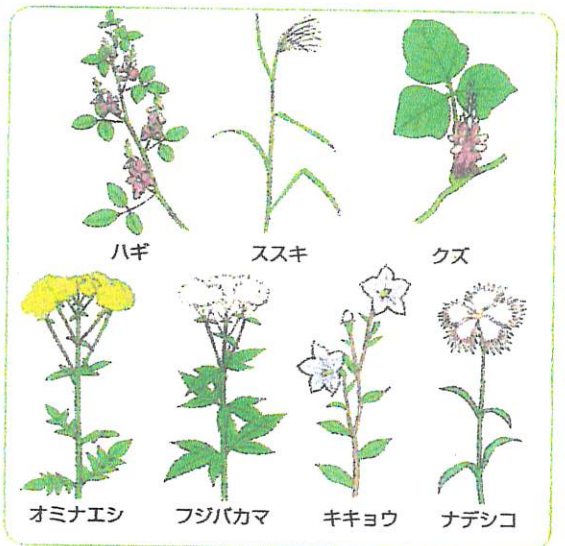
おめでとう

ございます

堀ノ内様 1日

福永様 25日

秋の七草



十月 暦 こよみ

5日(土)	亥の子餅 いこもち	10月の亥の日に作った餅を食べると無病息災でいられると中国から伝わった故事にのっとった風習。特に-いのしし-の多産にあやかって産育祈願の為に餅を亥の子の形に作り 神様に供えて祈念する人もいる。
8日(火)	寒露 かんろ	朝夕 寒気を感じる様になり秋の山野に露が宿るの意。
9日(水)	世界郵便デー	1874年10月9日に万国郵便連合(UPU)がスイスで結成され 1984年に世界郵便デーになった。 10月1日からの増税に伴い郵便料金が上がるので気をつけなければいけない。
14日(月)	体育の日	1964年TKYOオリンピックの開幕にちなみ10月10日祝日と定められたが 2000年より10月の第2月曜日に改定された。
24日(木)	霜降 そうりゅう	9月19日に大雪山で早くも初雪の便り。25日には霜が観測されたが 暦の上ではこの日が霜が降りる頃の意。
27日(日)	読書週間	現在のように等取りたてて娯楽の無い少し前の時代。 『灯火親しむ秋』という言葉が有り、秋の夜長に読書をする人が多かった。 今は小説等インターネットからパソコン・タブレット画面で見る若者が多く わざわざ印刷物を書店で買う事そのものが少なくなったのでもはや死語か？。

